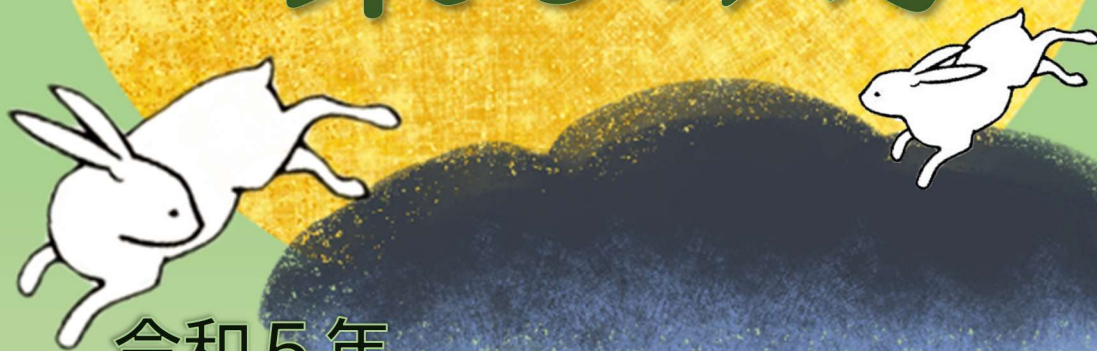


八頭に伝わる
“もうひとつの白兔伝説”

「山の白兔伝説の謎に迫る」
出版記念シンポジウム

地域の歴史の 楽しみ方



令和5年

3月19日(日)

13:30~17:00(13:00開場)

会場 八東体育文化センター (鳥取県八頭郡八頭町富枝10-1)
※若桜鉄道丹比駅より徒歩10分



講師 新誠氏
(八頭町郷土歴史研究家)



講師 佐古和枝氏
(関西外国語大学教授)

【基調講演】

「八頭の白兔伝説の魅力語る」 講師 新誠氏 (八頭町郷土歴史研究家)

「ふるさとの歴史に学ぶこと」 講師 佐古和枝氏 (関西外国語大学教授)

【パネルディスカッション「八頭の白兔伝説をどう活かす化」】

コーディネーター 中原齊氏(米子市文化振興課専門官)

パネリスト 佐古和枝氏 (関西外国語大学教授)

新誠氏(八頭町郷土歴史研究家)

中村聡志氏(八頭町地域おこし協力隊)

観覧無料

事前申込制(定員150名)

右記QRコードからお申込み、
またはチラシ裏面申込書を
郡家駅八頭町観光協会窓口
にお持ち下さい。

※申込締切3月15日(水)



お申込み

主催：八頭町観光協会

共催：やずうさぎプロジェクト・八頭町地域おこし協力隊

後援：八頭町

【お問合せ】八頭町観光協会

郡家駅コミュニティ施設ぷらっとぴあ・やず内

〒680-0461 鳥取県八頭郡八頭町郡家648-6

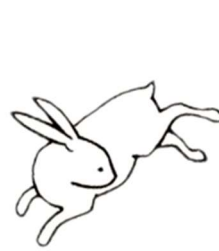
TEL:0858-72-6007 E-mail:yazukanko@sage.ocn.ne.jp



「山の白兔伝説の謎に迫る」

出版記念シンポジウム

地域の歴史の楽しみ方



プログラム

日時：令和5年3月19日(日) 13:30～17:00
会場：八東体育文化センター
事前申込制(定員150名)

- 13:00 開場
13:30 オープニング
13:45 基調講演①「八頭の白兔伝説の魅力を語る」
講師 新誠氏 (八頭町郷土歴史研究家)
14:35 基調講演②「ふるさとの歴史に学ぶこと」
講師 佐古和枝氏 (関西外国語大学教授)
15:30 パネルディスカッション「八頭の白兔伝説をどう活かす化」
コーディネーター 中原斉氏 (米子市文化振興課専門官)
パネリスト 佐古和枝氏 (関西外国語大学教授)
新誠氏 (八頭町郷土歴史研究家)
中村聡志氏 (八頭町地域おこし協力隊)
17:00 閉会

【お願い】会場内でのマスクの着用、手指の消毒、検温などご協力お願いします。
また当日発熱・咳などの症状のある方はイベント参加をご遠慮下さい。

講師プロフィール



基調講演
パネルディスカッション

新誠氏

八頭町郷土歴史研究家

鳥取県八頭郡八頭町福本在住。
鳥取大学農学部農学科卒、乾燥地農業を研究。
八頭町郷土歴史研究会会長、八頭町文化財保護審議会会長。八頭町観光マイスター、絵本「しろうさぎの道しるべ」監修。
石破洋氏が1999年に発表された「イナバノシロウサギの総合研究」を読み衝撃を受け、以来自身が住んでいる福本集落にある白兔神社、八頭町の古代豪族、古代医療をテーマに研究を続けている。このほど地域の歴史に興味を持ってもらいたいと18年間の研究成果を「山の白兔伝説の謎に迫る」と題した一冊にまとめた。



基調講演
パネルディスカッション

佐古 和枝氏

関西外国語大学教授

鳥取県米子市出身。
同志社大学大学院修士課程修了。
専攻は考古学。現在、関西外国語大学教授。
考古学の成果を広く一般に伝えるために、研究・執筆のかたわら、市民講座やイベントを企画・主宰する。
市民グループ「自然と遺跡と人間を考える会」の代表として、破壊の危機に瀕した鳥取県妻木晩田遺跡の保存運動に取り組んだ。現在NPO法人「むさぼんだ応援団」副団長として、妻木晩田遺跡の普及・活用にむけて活動している。

お問合せ：八頭町観光協会 郡家駅コミュニティ施設がらっとぴあ・やず内
〒680-0461 鳥取県八頭郡八頭町郡家648-6
TEL:0858-72-6007 E-mail:yazukanko@sage.ocn.ne.jp

一切り取り

申込書

※郡家駅コミュニティ施設がらっとぴあ・やず内八頭町観光協会窓口にお持ちください
※チラシ表面QRコードからも申込可能です

①代表者氏名

②連絡先

(TEL)

(E-mail)

③住所

④人数(代表者含む)